



IPA + DSA データ未来会議

データ未来へ向けて

2025年2月27日 (木)

越塚 登

データ社会推進協議会（DSA）会長

東京大学大学院情報学環・教授





PART 1

2024振り返り

情報処理推進機構（IPA）とDSAがMoU締結し、連携（2024年1月26日）



プレス発表 DSAとIPA、データ利活用基盤の整備及び活用で協業

公開日：2024年1月26日
一般社団法人データ社会推進協議会
独立行政法人情報処理推進機構

相互協力によりデータスペース実装を促進

一般社団法人データ社会推進協議会(東京都港区、代表理事:奥井規晶、以下DSA)と、独立行政法人情報処理推進機構(東京都文京区、理事長:齊藤裕、以下IPA)は、データ活用基盤の整備及び活用の協力に関する基本合意書(以下、Memorandum of Understanding :MoU)を締結したことを発表します。本MoUに基づいてDSAとIPAは相互に密接な協力関係を築き、データ利活用基盤整備と利活用の取組みに寄与してまいります。この取組みはInternational Data Spaces e.V.(以下、IDSA (脚注1))及びIDSAの日本拠点であるIDSA Japan Hubの賛同を得ており、連携しながら国際標準や内外のデータ活用動向に即した検討、成果公表を行う予定です。データ利活用に取り組む国内外の組織等は、産官学界に関わらず、本協力体制による情報提供や技術支援などのリソース活用を期待できます。

本MoUに基づき、DSAとIPAは当面以下の事項について協力を推進します。

1. 国内外において構築される各種データ利活用基盤の実装及び活用(データスペース(脚注2) を含む)に係る取組みを支援する事項の設置運営
2. 上記(1)に係る国際標準化に伴う活動に関する事項
3. 上記(1)に係る推進・啓蒙に伴う活動に関する事項

協力関係の皮切りとして、来る2024年1月31日に「IPA&DSA データ未来会議」を開催します。本イベントではデジタル社会の礎であるデータ戦略とデータ基盤、データスペースに関する最新動向と未来展望などを紹介します。

これら活動のほか、DSA会員をはじめとする官民団体、IDSA及びIDSA Japan Hub、関係省庁等と協議しながらデータ利活用基盤の早期整備を目指してまいります。協業の成果は広く内外に公表し、デジタル社会の発展、多様な取組みに貢献していく方針です。

脚注1 欧州を拠点とする130社以上の企業による連合体。「すべての企業が自主的に利用ルールを決定し、安全で信頼できる対等なパートナーシップのもと、データの価値を最大限に高めることができる世界」をビジョンに掲げる。DSA及び東京大学とは、IDSA Japan Hubの設置運営等に関する提携関係にある。<https://data-society-alliance.org/notice/11928/>

脚注2 参加者の信頼とデータ主権を保証しつつ、国境や分野の壁を越え参加者間のデータ収集、保管、共有や交換、他者による利用を可能にする分散システムを指す概念。従来以上に多種多様で信頼性のある大量のデータ利用が可能になると期待されている。

防災科研とDSA、防災分野における DATA-EX活用に向けて連携・協力を開始（2024年9月4日）



2024年09月04日

防災科研とDSA、防災分野におけるDATA-EX活用に向けて連携・協力を開始
-分野・業界を超えたデータ活用により災害に強い社会の実現へ-

2024年9月4日

国立研究開発法人防災科学技術研究所総合防災情報センター

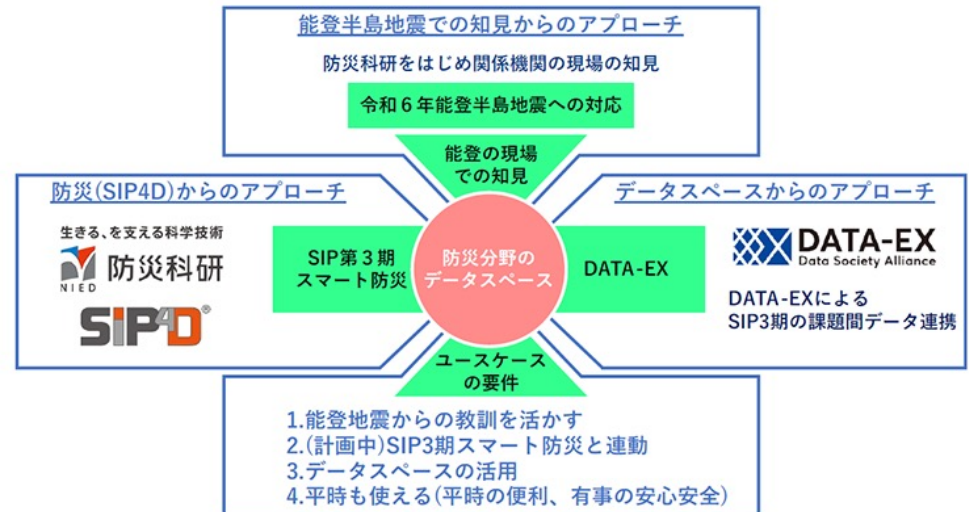
一般社団法人データ社会推進協議会

▶ [PDFはこちら](#) (1.1MB)

災害関連情報を防災に活かす取り組みを行う国立研究開発法人防災科学技術研究所総合防災情報センター（茨城県つくば市、センター長 白田 裕一郎、以下「防災科研」という。）とDATA-EX※1による分野・業界を超えたデータ活用を推進する一般社団法人データ社会推進協議会（東京都港区、代表理事：奥井規晶、以下「DSA」という。）は、双方のノウハウ、技術、ネットワークなどを活用して研究成果の社会実装を推進し、災害に強い社会の実現に貢献することを目的に、相互の連携協力を強化し、共同研究、提携事業などを実施するため2024年7月1日付で協定を締結いたしました。本協定により、防災科研とDSAは以下の事項を連携・協力して行います。

- 1 防災分野における新たなデータスペース※2の構築とデータスペースを活用した研究開発
- 2 最新動向に関する情報交換
- 3 必要に応じた共同提言

DSAではDATA-EX推進タスクフォース内に防災専門チームを立ち上げ、防災科研が持つ令和6年能登半島地震などのさまざまな災害対応で得た知見を活かし、散在する避難所/車中/知人宅などにいる避難者のニーズ情報を、DATA-EXを活用して円滑・セキュアに政府・自治体・公的災害対応機関・民間事業者・NPOなどに共有することで、被災者支援を迅速に行える仕組み「防災分野のデータスペース」（図1）の技術的実証を検討するとともに社会実装を目指してまいります。



Ouranos EcosystemとDATA-EXが連携 (2024年10月11日)



ウラノス・エコシステムとDSA、データ利活用基盤の推進に向けて連携・協力を開始

2024.10.11 プレスリリース #協定 #データベース #DATA-EX

2024年10月11日
一般社団法人ウラノス・エコシステム推進センター
一般社団法人データ社会推進協議会

経済産業省が提唱するウラノス・エコシステムを推進する民間団体である一般社団法人ウラノス・エコシステム推進センター(東京都新宿区、代表理事:浦川伸一、以下「OEPC」という。)とDATA-EX[1]による分野・業界を超えたデータ活用を推進する一般社団法人データ社会推進協議会(東京都港区、代表理事:奥井規晶、以下「DSA」という。)は、双方が協力することによって、両組織の所掌する領域において得意とする能力及び人材等を活かし、データ利活用基盤整備及び活用を円滑かつ「より効果的に」共に推進することを目的として、2024年10月9日付で協定を締結いたしました。

本協定により、OEPCとDSAは、以下の事項を連携・協力して行います。

- 1.国内外において構築される各種データ利活用基盤の実装及び活用(データベース[2]を含む)に係る取組みを支援する事項
- 2.上記1.に係る国際標準化に伴う活動に関する事項
- 3.上記1.に係る推進・啓蒙に伴う活動に関する事項

今回の協定により、国内及びグローバルなデータ利活用基盤の関連団体の連携網が完成することとなり、データ社会の推進に向けて各団体の活動が一段レベルアップいたします。

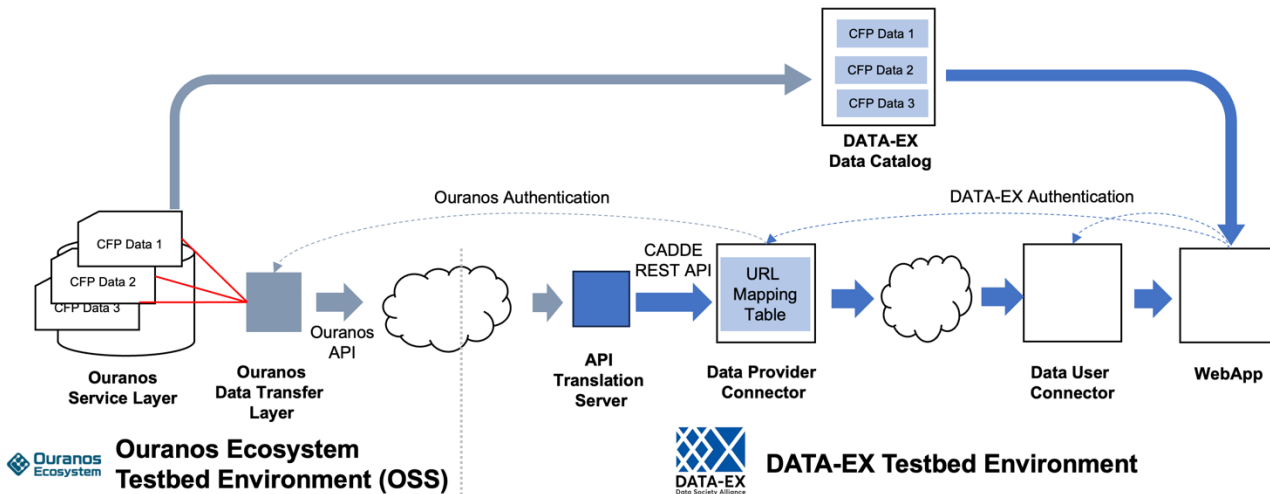
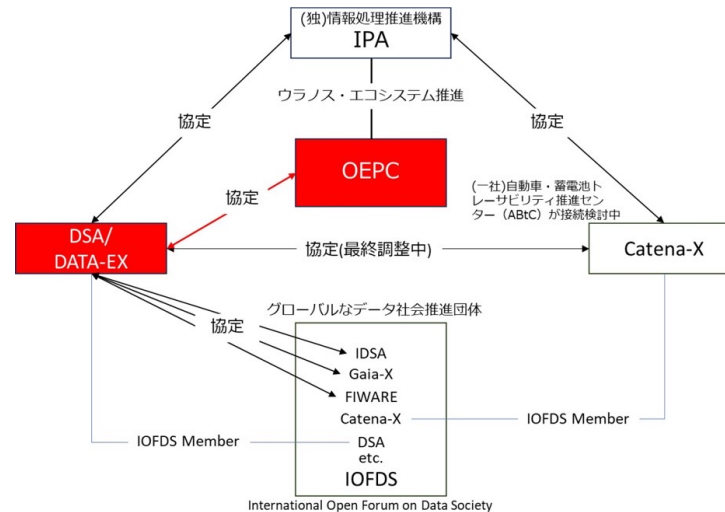
例えば、DSAは既にウラノスの公開APIを活用した、ウラノスとDATA-EXのデータベース 接続実証に成功しており、これにより、分野間データ連携基盤としてのDATA-EXを介して、Catena-Xをはじめとした様々なデータ連携基盤との接続への道が開けました。

一般社団法人ウラノス・エコシステム推進センターについて

一般社団法人ウラノス・エコシステム推進センター(OEPC)は、経済産業省・デジタル庁が提唱するウラノス・エコシステムのイニシアティブに賛同し、主に産業界を中心に立ち上げた推進団体です。政府や経団連と連携し、運用及び管理を行う者が異なる複数の情報処理システムの連携の仕組みに関して、アーキテクチャの設計、研究開発・実証、社会実装・普及の取組を共同で進め、産業界のデジタル産業基盤のエコ化を強力に進めていくことを目指しています。「OEPC」について詳細は当団体ホームページをご覧ください。

一般社団法人データ社会推進協議会について

一般社団法人データ社会推進協議会(DSA)は、産官学が連携し、日本だけでなく世界とも協力しながら、分野を超えた公平で自由なデータの流通と活用ができる社会(データ社会)を通じて、豊かな社会の実現に寄与することを目的として、連邦型の分野横断的なデータ連携を目指す「DATA-EX」を推進しています。また、国際的な取組みとしてDFFT(Data Free Flow with Trust:信頼性のある自由なデータ流通)の実現に向けた国際協調の体制であるInternational Open Forum on Data Society (IOFDS)[3]に参加しております。「DATA-EX」について詳細は当団体ホームページをご覧ください。



VPN Environment in UTokyo International Testbed for Dataspace Technology

データスペース関連教材開発（IPA）

データスペース入門

データスペース入門



IPA

データスペース入門

データスペース入門は、これからデータスペースについて知りたい方に向けて、データスペースの概要やそれに関連した組織体制、コネクタ、事例などの大まかな内容を紹介した資料です。

- ・ [データスペース入門\(PDF:3.6 MB\)](#)
- ・ [データスペース入門\(PowerPoint\)\(6.7 MB\)](#)
- ・ [データスペース入門 ショート版\(PDF:2.4 MB\)](#)
- ・ [データスペース入門 ショート版\(PowerPoint\)\(2.8 MB\)](#)
- ・ [データスペース入門 英語版 \(English\) \(PDF:1.3 MB\)](#)
- ・ [データスペース入門 英語版 \(English\) \(PowerPoint\)\(2.9 MB\)](#)

データスペース入門の目次

- ・ 第1部 概要編
 - 背景
 - データスペースとは
 - データスペース推進のための組織体制
 - 国内・海外のデータ連携事例
- ・ 第2部 技術編
 - デジタル基盤
 - コネクタ

ガイドブック



IPA

データ活用・データスペースガイドブック

一般的なデータ活用だけでなく、「データスペース」の利用手順やその内容を解説した資料です。経営層・CDO（Chief Data Officer：最高データ責任者）や事業部門、IT部門の担当者が参照することで、経営戦略策定から評価までの8フェーズを包括的に実践したい方におすすめです。

- ・ [データ活用・データスペースガイドブック第2.0版\(PDF:2.7 MB\)](#)

概要

- ・ 第1部 データ利用者編
- ・ 第2部 データ提供者編

相互運用性向上のための参照モデル活用ガイド



EU（欧州連合）の公共部門向けに構築された参照モデルの活用方法を紹介します。参照モデルは異なるシステム間でデータの効果的な利活用を目的として、システムやサービスを階層化し視覚的に整理したものです。企業内・企業間のデジタルソリューション設計の現状とあるべき姿とのギャップ解消を検討する方におすすめです。

- ・ [相互運用性向上のための参照モデル活用ガイド\(PDF:2.3 MB\)](#)

概要

- ・ 前半 参照モデルを活用するメリットについて
- ・ 後半 欧州のリファレンスアーキテクチャ活用方法の説明

データスペース教育コンテンツ動画

マナビDX データスペース入門



データスペース入門を講座用に編集したものです。デジタル基盤、データスペース、データの利活用に興味を持つ方へおすすめです。

- ・ [マナビDX データスペース入門（マナビDXサイトへのリンク）](#)

事例集

データ活用事例集



IPA

データ活用事例集

データ活用の事例を一覧表形式で紹介した資料です。

- ・ [データ活用事例集\(Excel:108 KB\)](#)

データスペース関連教材開発（IPA）...cntn'd

事例集

データ活用事例集



データ活用事例集

データ活用の事例を一覧表形式で紹介した資料です。

・ [データ活用事例集\(Excel:108 KB\)](#) 

データに関するFAQ



データに関するFAQ

データに関するよくあるFAQをまとめた資料です。

・ [データに関するFAQ\(Excel:65KB\)](#) 

・ [データに関するFAQ 英語版\(Excel:108KB\)](#) 

リーフレット



データスペース入門リーフレット

データスペース入門についてまとめたリーフレットです

・ [データスペース入門リーフレット\(PDF:1.1 MB\)](#) 

データに関する用語集



データに関する用語集

データに関する用語をまとめた資料です。

・ [データに関する用語集\(Excel:65KB\)](#) 

・ [データに関する用語集 英語版\(Excel:108KB\)](#) 

関連リンク

DX実践手引書



DX実践手引書 ITシステム構築編

DXを先進的に取り組む企業のヒアリング調査を元にしたDXを実現・継続するために必要な考え方や活用されている技術の解説及び事例を掲載した手引書です。

「4.4データ活用」に「データスペース」の内容が掲載されています。

・ [DX実践手引書ITシステム構築編\(PDF:8.9MB\)](#) 

データに関するツール一覧



データに関するツール一覧

データスペースを活用したデータ連携をする際に、国内外で活用できる主なツールの情報を集約した資料です。

「データに関するツール一覧 ガイド」は「データに関するツール一覧」の内容を補完する資料です。

・ [データに関するツール一覧\(Excel:87KB\)](#) 

・ [データに関するツール一覧 ガイド\(PowerPoint:1.6MB\)](#) 

Data Spaces Academy（データスペースアカデミー）（IPA）

経営者・CDOの方向け読本



経営者のためのデータ経営読本

データ経営を実現するために大切なことを紹介した資料です。

[経営者のためのデータ経営読本\(PDF:837KB\)](#)



信頼できるパートナーになるためのデータガバナンス読本

データガバナンスに大切なことを紹介した資料です。

[信頼できるパートナーになるためのデータガバナンス読本\(PDF:950 KB\)](#)



データを軸にした司令塔CDO読本

CDO(Chief Data Officer)最高データ責任者の位置づけや役割などについて紹介した資料です。

[データを軸にした司令塔CDO読本 第1巻 CDOの必要性\(PDF:850 KB\)](#)

[データを軸にした司令塔CDO読本 第2巻 CDOのお仕事\(PDF:843 KB\)](#)

[データを軸にした司令塔CDO読本 リーフレット\(PDF:373 KB\)](#)

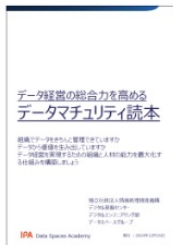
[データを軸にした司令塔CDO読本 第1巻 CDOの必要性 \(English\) \(PDF:353 KB\)](#)

[データを軸にした司令塔CDO読本 第2巻 CDOのお仕事 \(English\) \(PDF:346 KB\)](#)



データマネジメント読本（近日公開予定）

データマネジメントに大切なことを紹介した資料です。

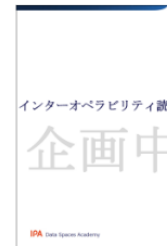


データ経営の総合力を高めるデータマチュリティ読本

データマチュリティの考え方や導入方法などを紹介した資料です。

[データ経営の総合力を高めるデータマチュリティ読本\(PDF:919 KB\)](#)

[データ経営の総合力を高めるデータマチュリティ読本 リーフレット\(PDF:322 KB\)](#)



インターオペラビリティ読本（近日公開予定）

組織を超えた「つながるデータ活用」等を解説予定です。

IOFDS: International Open Forum on Data Society



International Open Forum on Data Society

The International Open Forum on Data Society is a group of people who share the same values and contribute to the creation of global standards and solutions which help to transform the digital world.

Mission Statement

Welcome to the International Open Forum on Data Society (IOFDS)!

At IOFDS, we are dedicated to realizing a prosperous society through the free flow and responsible data utilization. Comprising stakeholders who collaborate freely while respecting each other's sovereignty across nations and regions, IOFDS fosters a dynamic environment for cooperation.

Our roundtable conferences, held twice annually, are the cornerstone of our mission. They provide a crucial platform for exchanging ideas, discussing common challenges, and formulating recommendations for governments and regulatory bodies. Additionally, our Alignment Task Force facilitates collaborative discussions toward international standardization.

We invite you to participate in activities to achieve data-free flow with trust (DFFT) while upholding data sovereignty. Join us in shaping the future of the data society!

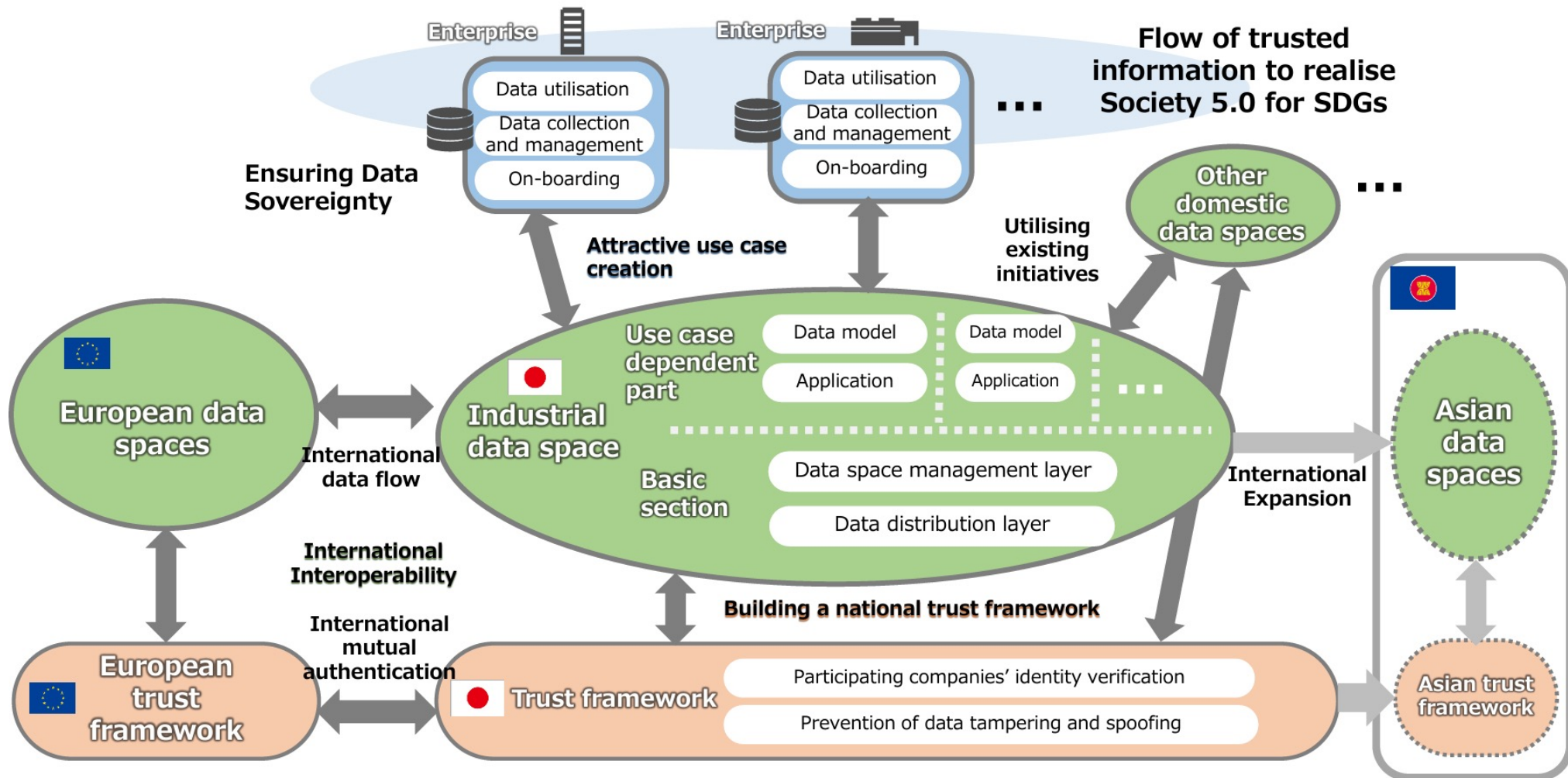
Members of IOFDS



“Towards the Construction of Industrial Data Spaces”

https://www.keidanren.or.jp/en/policy/2024/073_outline.pdf

Figure: Image of Industrial Data Spaces to be Built

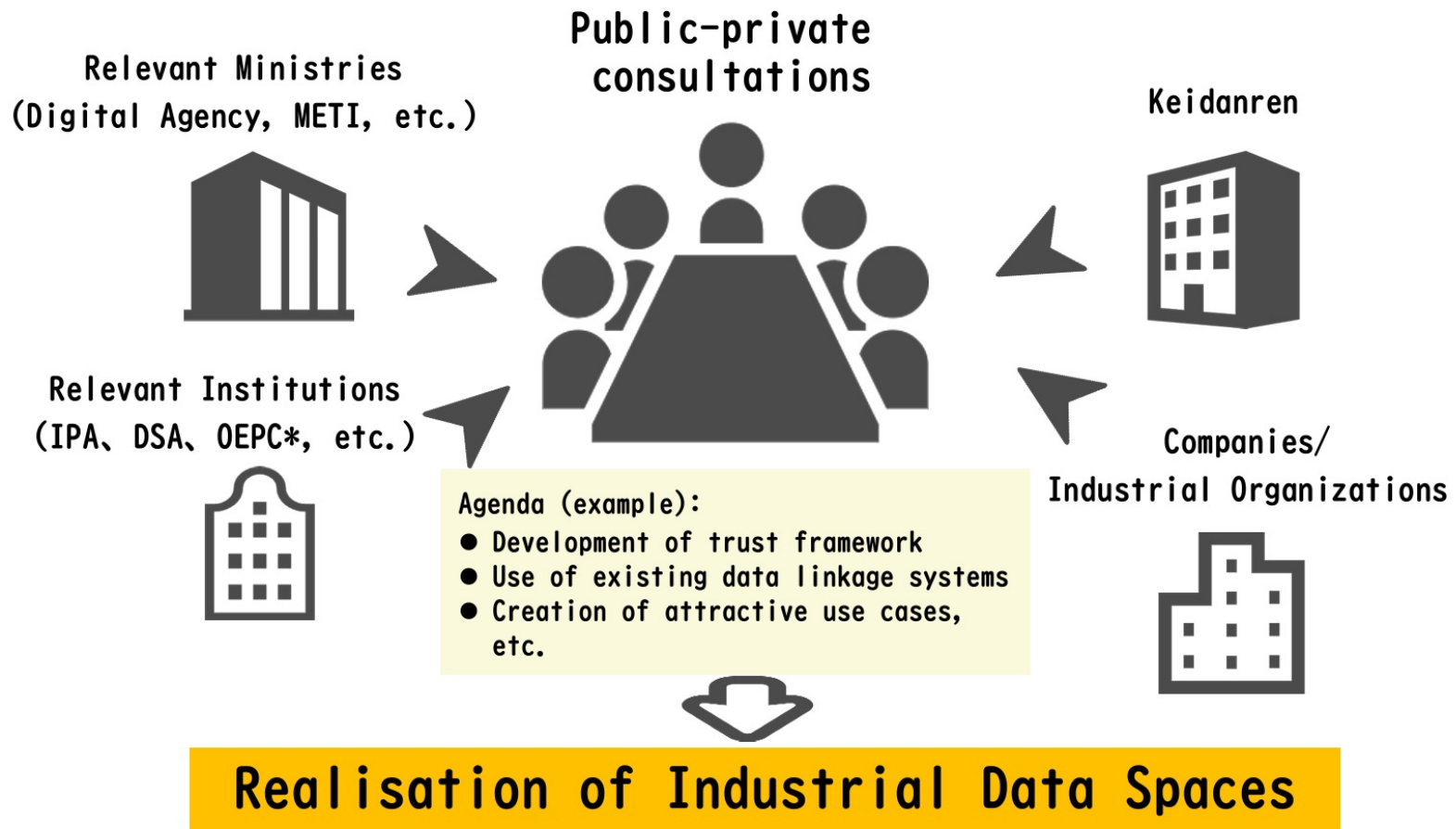


Source: Robot Revolution & Industrial IoT Initiative (RRI)

“Towards the Construction of Industrial Data Spaces”

https://www.keidanren.or.jp/en/policy/2024/073_outline.pdf

- Keidanren will establish a new public-private council to realise an industrial data space and work closely with the government and relevant institutions.
- We will continue to deliver opinions and raise awareness on industrial data spaces.



Automotive and Battery Traceability Center

<https://abtc.or.jp/en>

About the Automotive and Battery Traceability Center (ABtC)

1 Collaborative activities as the industry

ABtC was established by 14 Japanese automotive manufacturers and two industry organizations, the Battery Association for Supply Chain and the Japan Auto Parts Industries Association. We contribute to improving the industry's overall competitiveness by solving social challenges and adapting new environmental regulations together.

2 Provide neutral and safe traceability services

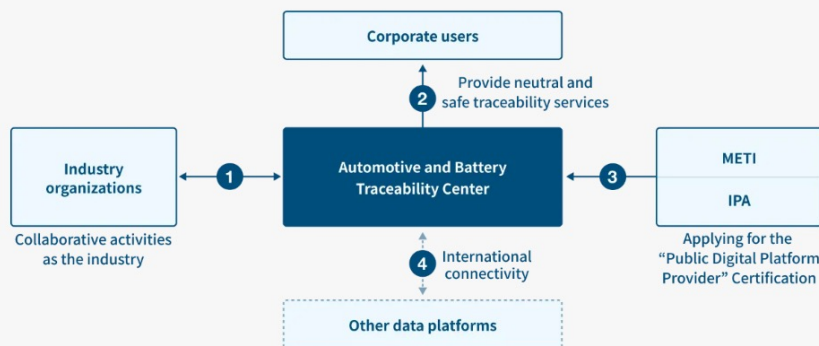
ABtC provides traceability services to safely and securely link data between companies in the automotive and battery supply chains. Our platform offers a simple and practical functionality required by corporate users.

3 Applying for the "Public Digital Platform Provider" Certification

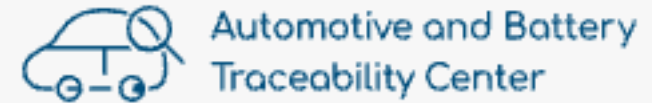
ABtC aims to apply for the "Public Digital Platform Provider" Certification*1 organized by the Ministry of Economy, Trade and Industry (METI) and the Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA), and our activities follow the guidelines necessary for obtaining certification.

4 International connectivity

ABtC is exploring the potential for connectivity and interoperability with data platforms around the world through public-private partnerships.



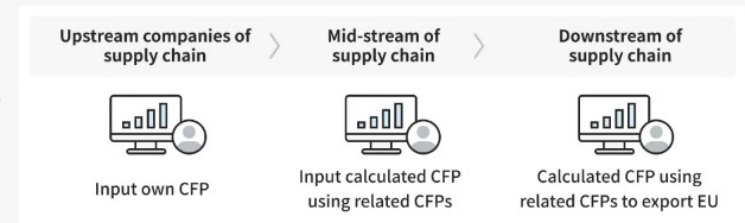
The Ouranos Ecosystem*2 is a data and system integration initiative promoted by METI, IPA, and industry organizations. ABtC launched the battery carbon footprint traceability service, as the first runner of Ouranos Ecosystem projects, and took the next step to develop data sharing for vehicle life-cycle assessments. By continuing to expand our data integration services in this way, we are working to help build the foundations that allow Japanese monozukuri to compete globally.



What our traceability services offer

- ✓ By integrating applications from CFP calculation app providers, our services enable users to compile total CO2 emissions (CFP) throughout the battery life cycle, from raw materials procurement to disposal and recycling
- ✓ With a focus on data sovereignty, individual providers of CFP data can control the recipients of their disclosed data, including trade secrets
- ✓ The compiled CFP values can be submitted as evidence to a third-party certifying body in order to obtain certification of compliance with EU regulations
- ✓ When putting battery pack on the EU market, by providing the CFP values in conjunction with certification data companies can continue to deliver electric vehicles in Europe even after the CFP declaration comes into effect in 2025

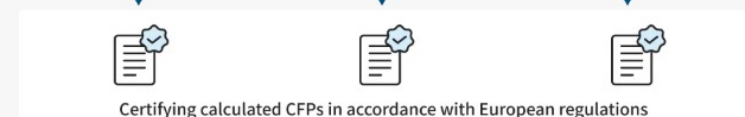
CFP calculation tool (Application) Provided by Application developer



Our service (Data Infrastructure) Provided by ABtC



Third party certification (Data Certification) Provided by notified body



ウラノスエコシステム推進センター／Ouranos Ecosystem Promotion Center (OEPC)

<https://www.ouranos-ecosystem-promo-center.org/>



(只今準備中) >

 Log In

[ホーム](#)

[会員ページ](#)

[OEPCとは](#)

[新着情報](#)

[会員情報](#)

[入会について](#)

[お問い合わせ](#)

一般社団法人
ウラノス・エコシステム推進センター
Ouranos Ecosystem Promotion Center

新着情報

2024年10月28日

[センターからのお知らせ](#)

キックオフフォーラム開催報告

2024年10月11日

[プレスリリース](#)

OEPCとDSA、データ利活用基盤の推進に向けて連携・協力を開始

PART 2

Dataspaceの未来に向けて（2025）

2025に向けて

Launching New Dataspace Initiatives

SIP3/JMDS: Japan Mobility Data Spaces

ムーンショット／核融合（フュージョンエネルギー）

DSA + 防災科研（防災）

鉄鋼

.....

国際標準

IEEE P3800

ISO Dataspace Protocol

Academia

IEEE BigData 2025
Special Session on Dataspaces and DFFT

イベント

DSA Open Forum

データ未来会議

IOFDS 2025 (April)

IOFDS 2025 (Autumn)

Data Spaces Symposium 2025 (March)

Hannover Messe April 2025

Taiwan “Green Dataspaces” Symposium

Dataspaces Week 2025

Asia Open Data Partnership Summit 2025

IDSA Data Spaces Discovery Days 2025

DSBOK／人材育成

教材作成（2025年度上半期）
人材育成講座開始（2025年度下半期）
DSBOKチーム：東大 + IPA + IDSA + IDSA
Malaysia Hub + DSA

PART 3

Dataspacesの未来に向けて (課題と提言)

データスペースに向けての提言

■ 政府への提言

1. 国全体／省庁毎の司令塔機能・体制強化
 - ▶ 米国：NIST、中国：国家データ局に相当する機構
 - ▶ データ関係の施策が多くあることは頼もしい一方、各施策や民間企業の取組みとの間での連携が不十分（データ関連の施策がカオス状態に）
2. 初期投資
 - ▶ 公的投資が必要、その後徐々に民間比率を高めていく方策（公設民営）
 - ▶ データスペースも一つの「デジタル公共財」、または「デジタル公共インフラ」
3. トラスト基盤

■ 民間・アカデミアへの提言

1. 技術環境整備（コンポネント提供、テストベッド整備）
2. コミュニティー拡大（特に若い世代）⇨ 人材育成
3. エコシステムやビジネスモデルをもう一捻り
4. 民間主導のデータスペース立ち上げ
5. データ分野の「データショウ」（仮称）等の大型ビジネスイベントの開催
6. 国際連携（特にアジア連携）
7. AIとの連携（データスペース＋LLM／AIEージェント）

For more info...

<http://www.koshizuka-lab.org/>
noboru@koshizuka-lab.org



Copyright © 2025

Koshizuka-Laboratory
The University of Tokyo
All Rights Reserved